

【手順2】機種変更時のデータ移行方法（機種変更後）

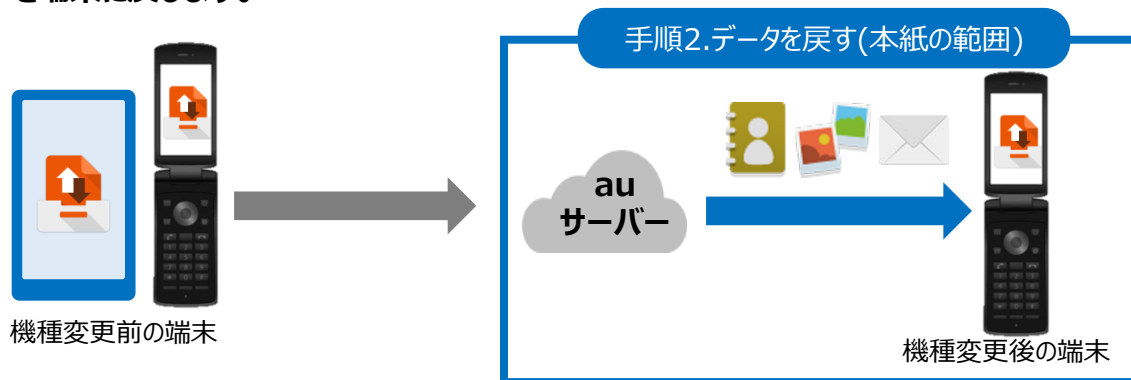
データ移行の流れ

手順1.データの保存(完了済)

機種変更前の端末で「データお預かり」アプリを使って、アドレス帳や写真などのデータをauサーバーに保存します。

手順2.データを戻す(本紙の範囲)

機種変更後の端末で「データお預かり」アプリを使って、手順1でauサーバーに保存したデータを端末に戻します。



事前準備

- ・手順1「データの保存」が完了してから操作を行ってください。
- ・au IDをご準備ください。
- ・事前に最新の「データお預かり」アプリにアップデートしてからご利用ください。
「auスマートパスを使う」⇒「マイアプリ」⇒「データお預かりアプリ」からアップデートが可能です。
- ・データ移行は、十分に充電した状態で行ってください。
- ・端末に保存されているデータ容量によっては大量の通信が発生しますので、Wi-Fi環境をご準備ください。
- ・事前に、必ず次ページの注意事項をご確認ください。

移行できるデータ

							
アドレス帳	写真	動画	カレンダー	auメール/ Eメール	SMS	+ メッセージ	

データの状況や端末ごとの機能差により、完全な形で全てのデータ移行を保証するものではありません。

< 注意事項 >

- ・アドレス帳は端末本体のアカウントに登録されたデータのみが対象です。
- ・保存されているデータ容量などにより、お時間を要する場合がございます。データ移行はお時間があるときの実施をおすすめいたします。
- ・2021年3月5日以降に発売された4G LTEケータイではセキュリティ強化により下記データの保存/復元がご利用できなくなりました。あらかじめご了承ください。

【利用できなくなったデータ種別】

ブックマーク、発着信履歴、ユーザ辞書、アプリ履歴、auベーシックホームの設定、壁紙、通知音、Fi-Wi設定、音楽

注意事項

- 機種変更前の端末のリセット(データの初期化)に関して
機種変更前の端末のリセット(データの初期化)を行う場合は、データ移行完了後、機種変更後の端末にデータが移行されていることをご確認の上、操作を行ってください。
- auサーバーに保存できる容量はPontaパスおよびPontaパス ライト会員は50GBまで、非会員の方は1GBまでとなっております。
- バックアップしたSMSデータを、2017年4月以前に発売のAndroidスマートフォン・4G LTEケータイで復元した場合、70文字以上の長文のSMSは、70文字までしか復元できません。あらかじめご了承ください。
- 詳しくは、「ヘルプ」⇒「よくあるご質問」をご確認ください。



メモ欄

データお預かりアプリのアップデート ※GRATINA KYF42の例

以下の手順でデータお預かりアプリのアップデートを行ってください。

※「GRATINA KYF42」の場合のアップデートの手順です。

1



センターボタンを押す

2



「auスマートパス」を選択

3



「マイアプリ」を選択

4



「au Marketアプリのバージョンアップが必要です」と表示されたら、「はい」を選択し、バージョンアップしてください

5



このままお待ちください。完了後、手順2の画面に戻る場合があります。

6



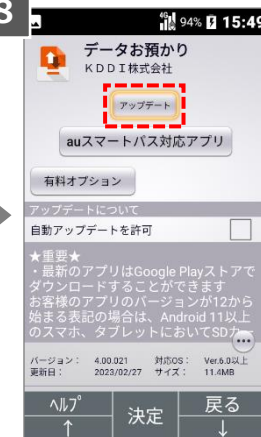
au IDの画面が表示された場合は、画面の案内に沿ってau IDでログインしてください。完了後、手順3の画面に戻る場合があります。

7



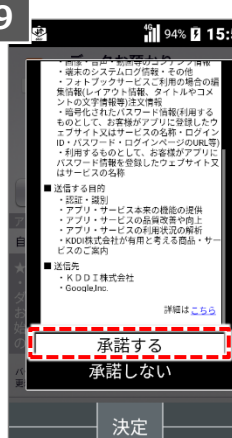
「データお預かり」を選択

8



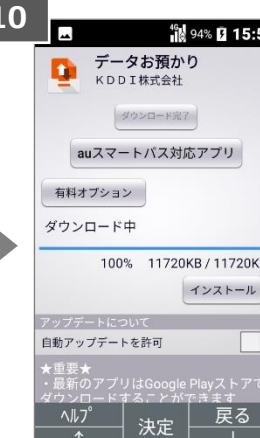
「アップデート」を選択

9



お客様情報の外部送信について内容を確認のうえ「承諾する」を選択

10



このままお待ちください

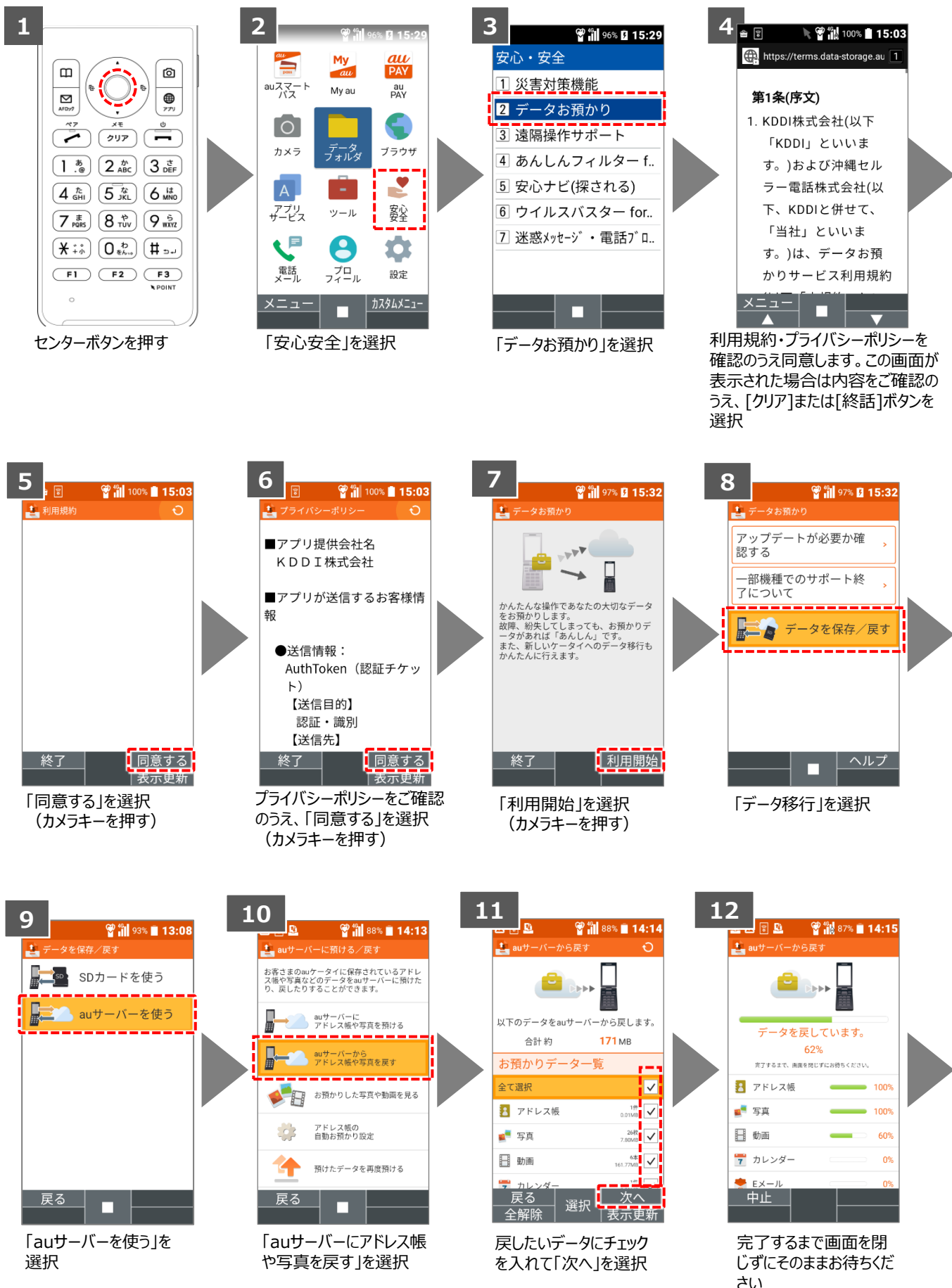
11



「データお預かり」アプリのアップデートは完了です。

手順2「データを戻す」の操作方法

※4～7は初回起動時のみ表示されます



手順2「データを戻す」の操作方法(続き)



引き続きauサーバにデータを預けるか確認画面が表示された場合は、「いいえ」もしくは「はい」を選択



「完了」を選択